

NEWS

地下鉄のICカード乗車券が 1月30日から利用開始

カードを改札機に当てるだけで通過できます

ICカード
SAPICA
とは

カード型の地下鉄専用乗車券。券売機でカードに入金することで繰り返し使用でき、改札機に当てると、自動的に乗車料金が引き落とされます。

カードは 3タイプ	無記名式	氏名、生年月日、性別、電話番号を登録する記名式	定期券
			
種類	大人(中学生以上)	・大人 ・子供(小学生以下)※1	
発売場所	・各駅券売機 ※2 ・定期券発売所		定期券発売所
発売金額	2,000円 (利用額1,500円分と預かり金※3 500円)		定期料金と 預かり金※3 500円

※1 購入時に本人の公的身分証明書が必要 ※2 子供用は、駅窓口と定期券発売所でのみ発売
※3 カードを解約する場合は返金します。初回のみ必要



乗車料金の
10%を還元

使用するたびに乗車料金の10%のポイントがたまり、ポイントが乗車料金以上になると自動的に使用されます。

紛失しても
再発行できる

記名式と定期券のSAPICAは、紛失しても再発行できます(手数料など1,000円が必要)。

残額不足でも
自動で入金

事前にクレジットカード会社に申請すると、カード残額が一定以下になった際に、改札機から自動的に入金されます。

定期券の継続が
券売機でできる

定期券のSAPICAは、各駅の券売機で継続購入できます。新規の購入は定期券発売所のみです。

IC(集積回路)チップが入った地下鉄専用のカード型乗車券「SAPICA」が1月30日(金)から利用できるようになります。

このカードは、改札機に載せるだけで乗車料金が引かれ、通過できるもの。券売機などで上限二万円までの入金が可能で、繰り返し使用することができます。

IC専用の改札機の価格は、能となり。現在地下鉄で使われている磁気式改札機の三分の一程度であり、今後、更新の費用を大幅に軽減することができ、そのために、今回、磁気式改札機の老朽化に合わせ、ICカードの導入を決定しました。また、これにより今後使用される共通ウィズユーカードの発行費用も圧縮することが可能。

【詳細】(896) 2719 事業管理部経営企画課

利用開始当初は地下鉄のみでの運用となりますが、今後、バスや路面電車とのカードの共通化を進めるとともに、J R北海道のICカード「Kitaka」との相互利用についても、検討を進めていきます。

オリジナル
カードホルダーを
プレゼント



発売を記念して、
50人にプレゼントします。

応募方法

はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想、「カードホルダー希望」と記入し、1月22日(木)(必着)までに広報課(1号)へ。多数時抽選

